

# Lockdown Setting Tool 取扱説明書

C78101000

本書では、ドライブの保護やデジタルサイネージ設定のためのツール「Lockdown Setting Tool」の使用方法について記載しています。

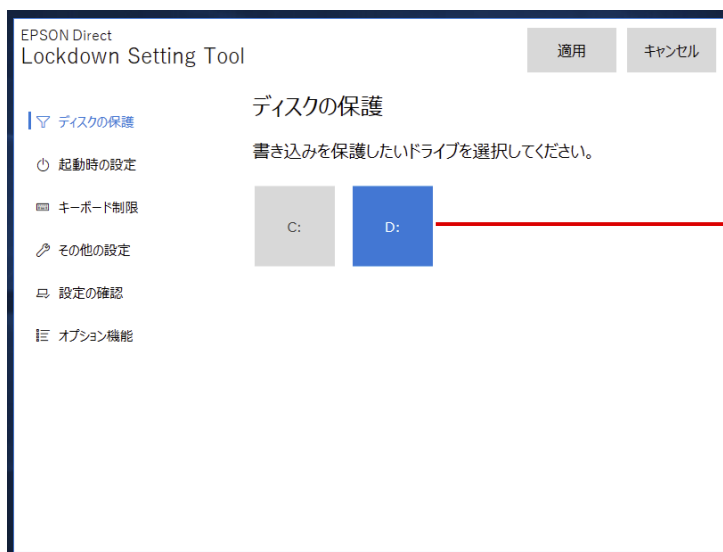
## 目次

Lockdown Setting Tool の起動方法.....	2
PC 起動時にコンテンツを自動実行する.....	2
ホームページを表示する.....	3
スライドショーを表示する.....	5
動画を再生する.....	8
指定した時間に自動シャットダウンする.....	10
ドライブを保護する.....	11
Windows の通知を無効にする.....	12
USB ストレージデバイスの使用を無効にする.....	12
キーボードの入力を制限する.....	13
設定のインポート・エクスポート.....	14

## Lockdown Setting Tool の起動方法


「Lockdown Setting Tool」は、デスクトップのアイコンから起動します。

※ 「Lockdown Setting Tool」は管理者アカウントでのみ設定可能です。






機能を有効にすると  
色\*が付きます

\* Windows の「アクセントカラー」が反映されます。初期値は「規定の青」です。  
アクセントカラーは次の場所で設定されています。

[スタート] -  (設定) - 「個人用設定」 - 「色」

## PC起動時にコンテンツを自動実行する

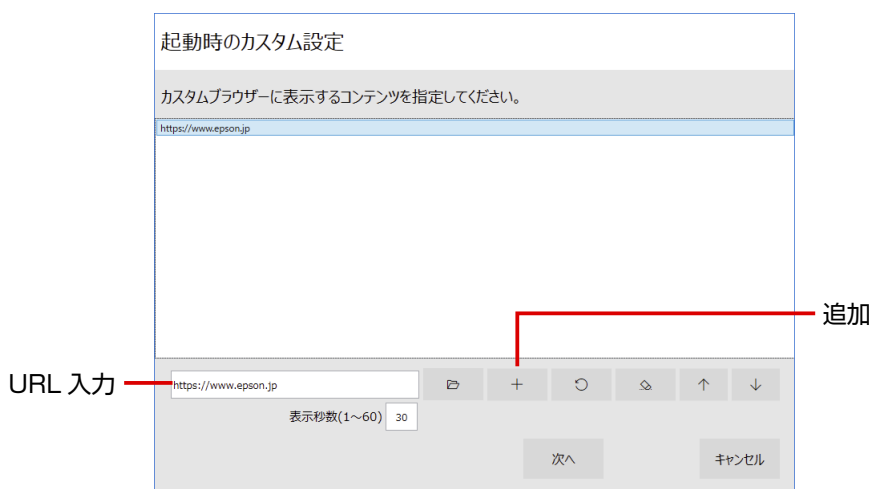
PC 起動時にコンテンツを自動実行する設定について説明します。

- ホームページを表示する …  p.3
- スライドショーを表示する …  p.5
- 動画を再生する …  p.8

## ホームページを表示する

PC 起動時にホームページを表示する方法は次のとおりです。

- 1** デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンをダブルクリックします。
- 2** 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「[はい]」をクリックします。
- 3** 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「起動時の設定」をクリックします。
- 4** 「Windows の起動後に実行するアプリを選択してください。」と表示されたら、「カスタムブラウザ」をクリックします。
- 5** 「カスタムブラウザに表示するコンテンツを指定してください。」と表示されたら、URL の指定と表示設定を行います。



### < URL の指定 >

- 1** 入力ボックスに URL を入力し、**+** をクリックします。  
一覧に URL が登録されます。
- 2** URL を複数表示する場合は、同様に登録します。

### < 表示順番の変更 >

URL 複数表示で表示順番を変えたいときは、URL を選んで **↑** **↓** で変更します。  
一覧の上から順に表示されます。

### < 表示秒数の指定 >

※表示させる URL が 1 つの場合、設定は不要です。

- 1** URL を選択し、表示秒数 (1 ~ 60) を入力して **🔄** をクリックします。  
表示秒数が反映されます。
- 2** 登録した URL 1 つ 1 つを選択し、同様に表示秒数設定を行います。

設定が完了したら、「次へ」をクリックします。



- 6** 「設定を有効にするユーザーを追加し、選択してください。」と表示されたら、ユーザーを追加して選択します。
- 1 「追加」をクリックします。
  - 2 「作成するユーザー名・パスワードを入力してください。」と表示されたら、ユーザー名とパスワード（任意）を入力します。
  - 3 管理者アカウントにする場合は「管理者アカウント」にチェックを付けます。  
管理者アカウントではすべてのファイル / アプリの操作や設定変更が可能です。
  - 4 「作成」をクリックします。  
一覧に作成したユーザーが表示されます。
  - 5 作成したユーザーを選択します。
  - 6 「自動ログオン」にチェックを付けます。
  - 7 「次へ」をクリックします。
- 7** 「カスタムブラウザー・アプリが終了した時のWindowsの動作を選択してください。」と表示されたら、**「再起動」**を選択します。  
[再起動] に色が付きます。  
「再起動」を選択することにより、何らかの原因でホームページ表示が終了した場合でも、再びホームページを表示します。
- 8** 「設定」をクリックします。
- 9** 「Lockdown Setting Tool」画面に戻ったら、**「カスタムブラウザー」** に色が付いていることを確認します。
- 10** ホームページ表示を確認します。  
[スタート] を右クリック - 「エクスプローラー」 - 「PC」 - 「Windows(C:)」 - 「Program Files(x86)」 - 「EPSON DIRECT」 - 「EDC\_Signage」 - 「CustomBrowser(.exe)」 (アプリケーション) をダブルクリックします。  
ホームページが表示されます。  
ホームページ表示を停止する場合は **Ctrl** + **Alt** + **Delete** を押し、表示されたメニューで「タスクマネージャー」-「カスタムブラウザ(32ビット)」を選択し、[タスクの終了]をクリックします。
- 11** 「Lockdown Setting Tool」画面に戻ったら、**「カスタムブラウザー」** に色が付いていることを確認して **「適用」** をクリックします。
- 12** 再起動を確認するメッセージが表示されたら、**「はい」** をクリックします。
- 13** パスワード入力画面が表示されたら、パスワードを設定している場合は入力して **「完了」** をクリックします。  
設定していない場合は入力せずに [完了] をクリックしてください。  
コンピューターが再起動したら、設定完了です。  
コンピューターが再起動して自動サインイン後、設定したホームページが表示されます。

### <サインアウトしたいときは>

[Ctrl] + [Alt] + [Delete] を押して表示されたメニューから「サインアウト」を選択します。

※キーボード制限をしている場合は、 (Windows キー)を5回押すとサインアウトします。

### < PC 起動時の自動実行を解除したいときは>

管理者アカウントでサインインして設定変更を行ってください。

「Lockdown Setting Tool」の「起動時の設定」で [デスクトップ画面] を選択し、[適用] をクリックします。

### <シャットダウンしたいときは>

手動：コンピューターの電源スイッチを押します。

※機種によっては事前に次の場所でシャットダウン設定が必要です。

[スタート] を右クリック - 「電源オプション」 - 「電源の追加設定」 - 「電源ボタンの動作の選択」 - 「電源ボタンを押したときの動作」

自動：自動シャットダウンの設定をします。  p.10

## スライドショーを表示する

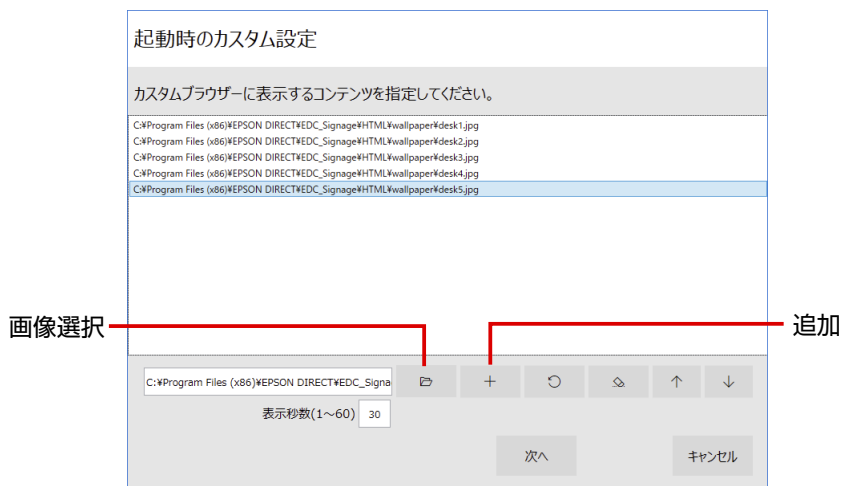
---

PC 起動時にスライドショーを表示する方法は次のとおりです。

- 1** スライドショーに使用する画像を次の場所に保存します。  
[スタート] を右クリック - 「エクスプローラー」 - 「PC」 - 「Windows(C:)」 - 「Program Files(x86)」 - 「EPSON DIRECT」 - 「EDC\_Signage」 - 「HTML」 - 「wallpaper」
- 2** デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンをダブルクリックします。
- 3** 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 4** 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「起動時の設定」をクリックします。
- 5** 「Windows の起動後に実行するアプリを選択してください。」と表示されたら、[カスタムブラウザー] をクリックします。



- 6** 「カスタムブラウザに表示するコンテンツを指定してください。」と表示されたら、画像の指定と表示設定を行います。



#### <画像の指定>

- 1 をクリックし、1 で保存した画像を選んで [開く] - をクリックします。  
一覧に画像が登録されます。
- 2 使用する画像すべてを同様に登録します。

#### <表示順番の変更>

表示順番を変えたいときは、画像を選んで で変更します。  
一覧の上から順に表示されます。

#### <表示秒数の指定>

※表示させる画像が 1 つの場合、設定は不要です。

- 1 画像を選択し、表示秒数 (1 ~ 60) を入力して をクリックします。  
表示秒数が反映されます。
- 2 登録した画像 1 つ 1 つを選択し、同様に表示秒数設定を行います。

設定が完了したら、[次へ] をクリックします。

- 7** 「設定を有効にするユーザーを追加し、選択してください。」と表示されたら、ユーザーを追加して選択します。

- 1 [追加] をクリックします。
- 2 「作成するユーザー名・パスワードを入力してください。」と表示されたら、ユーザー名とパスワード (任意) を入力します。
- 3 管理者アカウントにする場合は「管理者アカウント」にチェックを付けます。  
管理者アカウントではすべてのファイル / アプリの操作や設定変更が可能です。
- 4 [作成] をクリックします。  
一覧に作成したユーザーが表示されます。
- 5 作成したユーザーを選択します。
- 6 「自動ログオン」にチェックを付けます。
- 7 [次へ] をクリックします。

**8** 「カスタムブラウザー・アプリが終了した時のWindowsの動作を選択してください。」と表示されたら、**【再起動】** を選択します。

【再起動】 に色が付きます。

「再起動」 を選択することにより、何らかの原因でスライドショーが終了した場合でも、再びスライドショーを表示します。

**9** **【設定】** をクリックします。

**10** 「Lockdown Setting Tool」 画面に戻ったら、**【カスタムブラウザー】** に色が付いていることを確認します。

**11** スライドショー表示を確認します。

【スタート】 を右クリック→「エクスプローラー」→「PC」→「Windows(C:)」→「Program Files(x86)」→「EPSON DIRECT」→「EDC\_Signage」→「CustomBrowser(.exe)」(アプリケーション) をダブルクリックします。

スライドショーが開始されます。

スライドショーを停止する場合は **Ctrl** + **Alt** + **Delete** を押し、表示されたメニューで「タスクマネージャー」→「カスタムブラウザ(32ビット)」を選択し、**【タスクの終了】** をクリックします。

**12** 「Lockdown Setting Tool」 画面に戻ったら、**【カスタムブラウザー】** に色が付いていることを確認して **【適用】** をクリックします。

**13** 再起動を確認するメッセージが表示されたら、**【はい】** をクリックします。

**14** パスワード入力画面が表示されたら、パスワードを設定している場合は入力して **【完了】** をクリックします。

設定していない場合は入力せずに **【完了】** をクリックしてください。

コンピューターが再起動したら、設定完了です。

コンピューターが再起動して自動サインイン後、スライドショーが開始されます。

#### <サインアウトしたいときは>

**Ctrl** + **Alt** + **Delete** を押して表示されたメニューから「サインアウト」を選択します。

※キーボード制限をしている場合は、 (Windows キー)を5回押すとサインアウトします。

#### < PC 起動時の自動実行を解除したいときは>

管理者アカウントでサインインして設定変更を行ってください。

「起動時の設定」で「デスクトップ画面」を選択します。

#### <シャットダウンしたいときは>

手動：コンピューターの電源スイッチを押します。

※機種によっては事前に次の場所でシャットダウン設定が必要です。


【スタート】 を右クリック→「電源オプション」→「電源の追加設定」→「電源ボタンの動作の選択」→「電源ボタンを押したときの動作」

自動：自動シャットダウンの設定をします。  p.10

## 動画を再生する

PC 起動時に動画を再生する方法は次のとおりです。

### 1 動画再生をするアカウントを作成します。

- 1 [スタート] -  (設定) - 「アカウント」 - 「家族とその他のユーザー」 - 「その他のユーザーをこの PC に追加」を選択します。
- 2 以降は画面の指示に従ってアカウントを作成します。  
以降は例として「動画再生」ユーザーを作成した前提で説明します。

### 2 「動画再生」アカウントでサインインします。



### 3 動画と HTML 設定ファイルを保存します。

- 1 次の場所に「video」フォルダーを作成します。  
[スタート] を右クリック - 「エクスプローラー」 - 「PC」 - 「Windows(C:)」 - 「Program Files(x86)」 - 「EPSON DIRECT」 - 「EDC\_Signage」 - 「HTML」
- 2 「video」フォルダーに動画を保存します。  
ここでは例として「動画.mp4」というデータを使用する前提で説明します。
- 3 メモ帳で HTML 設定ファイルを作成します。  
ここでは例として「video.html」という設定ファイルを作成する前提で説明します。
  - 1) メモ帳を開いて次の内容を入力します。


```
<video controls autoplay loop width="1920" height="1080" >
<source src=" 動画 .mp4">
</video>
```

※使用する動画や画面のサイズに応じて **赤字箇所** を変更してください。
  - 2) 「video.txt」という名称で保存します。
  - 3) 名称を「video.html」に変更します。
- 4 作成した HTML 設定ファイル「video.html」を「video」フォルダーに保存します。

### 4 再生する動画を「Internet Explorer」で「ホームページ」に設定します。

- 1 [スタート] - 「Windows アクセサリ」 - 「Internet Explorer」をクリックします。
- 2 Internet Explorer が起動したら、画面右上の  をクリックして「インターネットオプション」を選択します。
- 3 「インターネットオプション」画面が表示されたら、「全般」タブの「ホームページ」の入力欄に **1** で作成した HTML 設定ファイルの場所 (C:¥Program Files (x86) ¥EPSON DIRECT¥EDC\_Signage¥HTML¥video¥video.html) を入力します。
- 4 「詳細設定」タブの「マイコンピュータのファイルでのアクティブコンテンツの実行を許可する」にチェックを付けて [OK] をクリックします。
- 5 設定が終わったら  をクリックして Internet Explorer を終了します。



- 5** デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンをダブルクリックします。
- 6** 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 7** 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「起動時の設定」をクリックします。
- 8** 「Windows の起動後に実行するアプリを選択してください。」と表示されたら、[アプリ指定] をクリックします。
- 9** 「起動するアプリを指定してください。」と表示されたら、 – 「Program Files」 – 「internet explorer」 – 「iexplore(.exe)」(アプリケーション) を選択して [開く] – [次へ] をクリックします。
- 10** 「設定を有効にするユーザーを追加し、選択してください。」と表示されたら、
  - 1** で作成した「動画再生」ユーザーを選択します。
  - 1** 「動画再生」ユーザーを選択します。
  - 2** 「自動ログオン」にチェックを付けます。
  - 3** [次へ] をクリックします。
- 11** 「カスタムブラウザ・アプリが終了した時のWindowsの動作を選択してください。」と表示されたら、[再起動] を選択します。  
[再起動] に色が付きます。  
「再起動」を選択することにより、何らかの原因で動画再生が終了した場合でも、再び動画再生が開始します。
- 12** [設定] をクリックします。
- 13** 「Lockdown Setting Tool」画面に戻ったら、[アプリ指定] に色が付いていることを確認し、[適用] をクリックします。
- 14** 再起動を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。
- 15** パスワード入力画面が表示されたら、パスワードを設定している場合は入力して [完了] をクリックします。  
設定していない場合は入力せずに [完了] をクリックしてください。  
コンピューターが再起動したら、設定完了です。  
コンピューターが再起動して自動サインイン後、動画再生が開始されます。



### <動画を全画面表示にしたいときは>

動画再生中に画面右下のアイコンをクリックすると、動画が全画面表示になります。



### <サインアウトしたいときは>

[Ctrl] + [Alt] + [Delete] を押して表示されたメニューから「サインアウト」を選択します。

※キーボード制限をしている場合は、 (Windows キー) を5回押すとサインアウトします。

### <PC 起動時の自動実行を解除したいときは>

管理者アカウントでサインインして設定変更を行ってください。


「起動時の設定」で「デスクトップ画面」を選択します。

### <シャットダウンしたいときは>

手動：コンピューターの電源スイッチを押します。

※機種によっては事前に次の場所でシャットダウン設定が必要です。

[スタート] を右クリック - 「電源オプション」 - 「電源の追加設定」 - 「電源ボタンの動作の選択」 - 「電源ボタンを押したときの動作」

自動：自動シャットダウンの設定をします。  p.10

## 指定した時間に自動シャットダウンする

指定した時間にコンピューターを自動シャットダウンしたいときは、次の設定を行います。

- 1** デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンをダブルクリックします。
- 2** 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 3** 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「オプション機能」 - 「自動シャットダウン」 をクリックします。
- 4** 「PC を自動シャットダウンする時間を指定してください。」と表示されたら、時間を選択して [設定] をクリックします。
- 5** 「設定を完了しました。」と表示されたら、[OK] をクリックします。

これで設定は完了です。設定した時間になると自動的にコンピューターがシャットダウンします。

設定状態は次の場所で確認することができます。

[スタート] - 「Windows 管理ツール」 - 「タスク スケジューラ」 - 「アクティブなタスク」 - 「Lockdown Setting Task」

## ドライブを保護する

ドライブの保護設定をすると、設定変更やデータの書き込みなどができなくなります。  
(設定変更や書き込みをしても再起動すると元に戻ります)

ドライブの保護設定方法は次のとおりです。

※ 内蔵ドライブのみ保護設定が可能です。外付けの USB HDD などは保護設定できません。

※ PC の仕様やお客様の環境により、本ツールの設定値 (OS 標準) では PC の動作が不安定になることがあります。その場合は手動で環境に合わせた設定を行ってください。  
手動でドライブの保護設定を行う方法は以下のページをご覧ください。

Lockdown Setting Tool : 「ディスクの保護」について

<http://faq.epsondirect.co.jp/faq/edc/app/servlet/qadoc?038014>

- 1** デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンをダブルクリックします。
- 2** 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 3** 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「ディスクの保護」をクリックし、保護するドライブをクリックします。



- 4** [適用] をクリックします。
- 5** 再起動を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。  
コンピューターが再起動し、ドライブの保護が行われます。

※ 「設定変更失敗しました。コンピューターを再起動してください。」と表示された場合は、[OK] をクリックし、再起動をしてください。再起動後にドライブ (タイトル) に色が付いていれば設定は成功しています。

ドライブの保護を有効にすると、以降は設定変更やデータの書き込みなどができなくなります。  
(設定変更や書き込みをしても再起動すると元に戻ります)

※ C ドライブの保護を有効にすると、以降ツールの設定変更はできなくなります。  
ツールの他項目の設定を行う場合は、C ドライブの保護を一旦解除してください。

## Windowsの通知を無効にする

Windows が表示するトースト・バルーン通知を無効化したいときは、次の設定を行います。

※ 通知の詳細設定は次の場所で行うことができます。

[スタート] -  (設定) - 「システム」 - 「通知とアクション」

- 1** デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンをダブルクリックします。
- 2** 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 3** 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「その他の設定」をクリックし、「トースト・バルーン通知」のスイッチをクリックして「無効」に設定します。

無効

- 4** [適用] をクリックします。
- 5** 再起動を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。  
コンピューターが再起動し、Windows が表示するトースト・バルーン通知が無効化されます。

## USBストレージデバイスの使用を無効にする

USB ストレージデバイスの使用を無効化したいときは、次の設定を行います。

- 1** デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンをダブルクリックします。
- 2** 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 3** 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「その他の設定」をクリックし、「USB ストレージデバイス」のスイッチをクリックして「無効」に設定します。

無効

- 4** [適用] をクリックします。
- 5** 再起動を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。  
コンピューターが再起動し、USB ストレージデバイスの使用が無効化されます。

## キーボードの入力を制限する

キーボードの入力を制限したいときは、次の設定を行います。

- 1** デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンをダブルクリックします。
- 2** 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。
- 3** 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「キーボード制限」 - 「キーボード制限」をクリックします。
- 4** 「制限したいキーを選択してください。」と表示されたら、「簡易」か「詳細」でキーを選択して「設定」をクリックします。



- 5** 「Lockdown Setting Tool」画面に戻ったら、「キーボード制限」に色が付いていることを確認して、「適用」をクリックします。
- 6** 再起動を確認するメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。  
コンピューターが再起動し、キーボード制限が有効になります。

### < キーボード制限設定時のサインアウト方法 >

 (Windows キー) を 5 回押すとサインアウトします。

### < PC 起動時の自動実行を解除したいときは >

管理者アカウントでサインインして設定変更を行ってください。  
「起動時の設定」で「デスクトップ画面」を選択します。



### <シャットダウンしたいときは>

手動：コンピューターの電源スイッチを押します。

※機種によっては事前に次の場所でシャットダウン設定が必要です。

[スタート] を右クリック - 「電源オプション」 - 「電源の追加設定」 - 「電源ボタンの動作の選択」 - 「電源ボタンを押したときの動作」

自動：自動シャットダウンの設定をします。  p.10

## 設定のインポート・エクスポート

「Lockdown Setting Tool」で設定した内容をエクスポートすると、その設定ファイルを別のコンピューターでインポートして使用することができます。

※ 次の設定やデータはエクスポートできません。別途データ移行や再設定を行ってください。

- ・自動シャットダウンの設定
- ・自動再生に使用する画像や動画などのデータ


### エクスポート


設定のエクスポート方法は次のとおりです。

- 1** 設定ファイルを保存するための外付け USB 機器などをコンピューターに接続します。
- 2** 「Lockdown Setting Tool」の設定がすべて完了している状態で、「設定の確認」- [エクスポート] をクリックします。
- 3** 「エクスポート先のファイルを選択してください」と表示されたら、エクスポート場所 (USB 機器など) を選択し、ファイル名を入力して [保存] をクリックします。
- 4** 「エクスポートが完了しました」と表示されたら、[OK] をクリックします。  
これで設定ファイルが保存されました。※設定ファイルの拡張子は「.edcs」です。  
自動再生で使用する画像や動画などのデータがある場合は、別途保存してください。

### インポート

設定ファイルのインポート方法は次のとおりです。

- 1** エクスポート元の PC と同名のユーザーを作成します。  
同名のユーザーが作成されていないと、インポートは実行できません。  
次の場所でユーザーを作成してください。  
[スタート] -  (設定) - 「アカウント」 - 「家族とその他のユーザー」 - 「その他のユーザーをこの PC に追加」

- 2** 設定ファイルが保存されている USB 機器などを、コンピューターに接続します。
- 3** 自動再生で使用する画像や動画などのデータがある場合は、エクスポート元の PC と同じ場所に保存します。
- 4** 「Lockdown Setting Tool」を起動して、「設定の確認」－「インポート」をクリックします。  
同名のユーザーが作成されていないと、インポートは実行できません。エラーメッセージが表示された場合は、ユーザー名を確認して同名のユーザーを作成してください。
- 5** USB 機器内の設定ファイル (.edcs) を選択し、【開く】をクリックします。
- 6** 「インポートが完了しました」と表示されたら、【OK】をクリックします。  
これでインポートは完了です。  
必要に応じて自動シャットダウンの設定を行ってください。  p.10

22.02.18 (ED)

エプソンダイレクト ユーザーサポートページ [www.epsondirect.co.jp/support/](http://www.epsondirect.co.jp/support/)